

## おおいゆめバス利用実績について

おおいゆめバスが本格運行を開始してから、まもなく1年を迎える。利用実績を基に令和8年度の目標に対する達成度と地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の補助要件の現状を報告する。

### 1. 大井町の目標に対する達成度

#### 1-1 大井町の目標

(1) 一般利用者数 6,000 人、小中学生利用者数 4,000 人

令和8年度までに利用者数のうち、一般利用者数を年間で6,000人、小中学生の利用者数を4,000人にする。

(2) 収支率 8.7%の確保

令和8年度までに委託料 15,000 千円のうち、収支率 8.7% (1,305 千円) とする。

#### 1-2 利用者実績

(1) 路線別・ダイヤ別利用実績

- ・一般利用者数の目安となる相和循環と西大井金子循環のこれまでの利用者数は、3,632人である。利用者数が最も多かった5月と、最も少ない9月では、利用者数が2割減少している。
- ・西大井・金子循環の利用者数は、運行を開始した5月が最も多く、その後は減少したものの、増加し、1月では利用者数が32人となった。
- ・いこいの村あしがら～大井町役場（登下校ルート）のこれまでの利用者数は4,340人である。7月と8月は、湘光中学校が7月21日～8月26日まで夏休みに入ったため利用者数が減少している。
- ・いこいの村あしがら～大井町役場（登下校ルート）の登校②便の利用者数は、300人を越えるが、下校⑧便と⑨便の利用者数は、登校②便の利用者数の40%以下である。

**表 1 路線別・ダイヤ別利用者数（令和4年5月2日～令和5年1月31日）**

	相和循環					西大井・金子循環	小計 (相和循環+西大井・金子循環)	いこいの村あしがら～大井町役場（登下校ルート）				小計	合計
	往路		復路		小計			登校		下校			
	③便	⑥便	⑤便	⑦便				①便	②便	⑧便	⑨便		
	8:00発	13:10発	10:35発	14:45発				9:35発	6:06発	7:24発	16:27発 ※1		
5月	164	62	151	50	427	36	463	26	425	60	111	622	1,085
6月	131	50	125	57	363	11	374	23	479	74	97	673	1,047
7月	166	41	147	44	398	20	418	9	279	49	35	372	790
8月	173	40	134	42	389	28	417	2	66	2	1	71	488
9月	154	38	129	38	359	8	367	8	417	51	85	561	928
10月	146	45	132	49	372	22	394	4	393	21	26	444	838
11月	168	55	140	43	406	18	424	13	360	115	85	573	997
12月	147	46	121	50	364	6	370	15	328	87	96	526	896
1月	155	42	128	48	373	32	405	8	340	68	82	498	903
合計	1,404	419	1,207	421	3,451	181	3,632	108	3,087	527	618	4,340	7,972

※1：4～9月…16：27発、10～3月…15：57発

※2：4月…18：10発、5月…18：25発、6・7月…18：40発、9月…17：55発、10・2月…17：25発、11～1月…17：12発、3月…17：40発

(2) 曜日別利用者実績

① 相和循環

- ・相和循環の平均利用者数は、土曜日の利用者数が8,7人であり、最も多い。
- ・平日の利用者数の平均は6,3人であり、曜日によって差はない。

**表2【相和循環】曜日別ダイヤ別利用者数のまとめ**

(令和4年5月2日～令和5年1月31日)

	曜日別利用者数(人)					曜日別運行回数					曜日別日平均(人/便)				
	月	火	金	土	小計	月	火	金	土	小計	月	火	金	土	小計
5月	134	108	107	78	427	20	16	16	8	60	6.7	6.8	6.7	9.8	7.1
6月	98	124	82	59	363	16	16	16	8	56	6.1	7.8	5.1	7.4	6.5
7月	86	109	108	95	398	12	16	20	10	58	7.2	6.8	5.4	9.5	6.9
8月	104	119	105	61	389	20	20	16	8	64	5.2	6.0	6.6	7.6	6.1
9月	89	107	90	73	359	12	16	16	8	52	7.4	6.7	5.6	9.1	6.9
10月	99	100	79	94	372	16	16	16	10	58	6.2	6.3	4.9	9.4	6.4
11月	107	123	100	76	406	16	20	16	10	62	6.7	6.2	6.3	7.6	6.5
12月	101	89	112	62	364	16	16	16	8	56	6.3	5.6	7.0	7.8	6.5
1月	86	132	72	83	373	12	16	16	8	52	7.2	8.3	4.5	10.4	7.2
合計	904	1,011	855	681	3,451	140	152	148	78	518	6.5	6.7	5.8	8.7	6.7

② 西大井・金子循環

- ・西大井・金子循環の平均利用者数は、1,2人であり、曜日によって差はない。

**表3【西大井・金子循環】曜日別ダイヤ別利用者数のまとめ**

(令和4年5月2日～令和5年1月31日)

	曜日別利用者数(人)					曜日別運行回数					曜日別日平均(人/便)				
	月	火	金	土	小計	月	火	金	土	小計	月	火	金	土	小計
5月	13	3	12	8	36	5	4	4	4	17	2.6	0.8	3.0	2.0	2.1
6月	3	2	1	5	11	4	4	4	4	16	0.8	0.5	0.3	1.3	0.7
7月	0	15	3	2	20	3	4	5	5	17	0.0	3.8	0.6	0.4	1.2
8月	7	7	10	4	28	5	5	4	4	18	1.4	1.4	2.5	1.0	1.6
9月	5	0	3	0	8	3	4	4	4	15	1.7	0.0	0.8	0.0	0.5
10月	1	5	5	11	22	4	4	4	5	17	0.3	1.3	1.3	2.2	1.3
11月	3	5	5	5	18	4	5	4	5	18	0.8	1.0	1.3	1.0	1.0
12月	1	1	2	2	6	4	4	4	4	16	0.3	0.3	0.5	0.5	0.4
1月	8	15	3	6	32	3	4	4	4	15	2.7	3.8	0.8	1.5	2.1
合計	41	53	44	43	181	35	38	37	39	149	1.2	1.4	1.2	1.1	1.2

③いこいの村あしがら～大井町役場（登下校ルート）

- ・いこいの村あしがら～大井町役場（登下校ルート）の平均利用者数は、5,6人であり、曜日による差はない。

**表4【いこいの村あしがら～篠窪～大井町役場（登下校ルート）】**

**曜日別ダイヤ別利用者数のまとめ（令和4年5月2日～令和5年1月31日）**

	曜日別利用者数（人）						曜日別運行回数						曜日別日平均（人/便）					
	月	火	水	木	金	小計	月	火	水	木	金	小計	月	火	水	木	金	小計
5月	157	179	104	69	113	622	25	20	15	15	20	95	6.3	9.0	6.9	4.6	5.7	6.5
6月	129	115	165	133	131	673	20	20	25	25	20	110	6.5	5.8	6.6	5.3	6.6	6.1
7月	57	88	89	52	86	372	10	15	25	25	20	95	5.7	5.9	3.6	2.1	4.3	3.9
8月	21	23	27	0	0	71	5	5	5	0	0	15	4.2	4.6	5.4	-	-	4.7
9月	89	97	115	138	122	561	15	20	20	25	20	100	5.9	4.9	5.8	5.5	6.1	5.6
10月	84	85	67	111	97	444	20	20	20	20	20	100	4.2	4.3	3.4	5.6	4.9	4.4
11月	112	159	103	83	116	573	20	25	20	15	20	100	5.6	6.4	5.2	5.5	5.8	5.7
12月	90	106	90	125	115	526	15	15	15	20	20	85	6.0	7.1	6.0	6.3	5.8	6.2
1月	91	130	79	91	107	498	15	20	15	15	15	80	6.1	6.5	5.3	6.1	7.1	6.2
合計	830	982	839	802	887	4,340	145	160	160	160	155	780	5.7	6.1	5.2	5.0	5.7	5.6

## 2. 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金に対する達成度

### 2-1 補助要件

地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金とは、「地域特性に応じた最適な生活交通ネットワークを確保維持するために、幹線の路線と密接な地域内のバス路線やデマンド路線の運行に対して支援するものであり、経常経費から経常収益を差し引いた額の1/2が補助される。当該補助要件の一つとして、補助対象期間の1回当たりの輸送量が2人以上の必要がある。

### 2-2 1回当たりの輸送量の実績

- ① 相和循環の往路3便、6便では、輸送人員804人、運行回数が113回であり、1日の平均利用者数は7.1人となり、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の補助対象となる。
- ② 相和循環の復路5便では、輸送人員521人、運行回数が65回であり、1日の平均利用者数は8.0人となり、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の補助対象となる。
- ③ 相和循環の復路7便では、輸送人員190人、運行回数が48回であり、1日の平均利用者数は4.0人となり、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の補助対象となる。
- ④ 西大井・金子循環の4便では、輸送人員78人、運行回数が65回であり、1日の平均利用者数は1.2人である。地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の補助要件は、1循環当たりの輸送量が2人以上の場合のため、補助の対象にならない。
- ⑤ 登下校ルート1便、8便、9便では、輸送人員620人、運行回数が219回であり、1日の平均利用者数は2.8人となり、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の補助対象となる。
- ⑥ 登下校ルート2便では、輸送人員1,421人、運行回数が73回であり、1日の平均利用者数は19.5人となり、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の補助対象となる。

**表5 1回当たりの輸送量（令和4年10月1日～令和5年1月31日）**

	輸送人員	運行回数	1回当たりの輸送量
① 相和循環往路（3便、6便）	804人	113回	7.1人
② 相和循環復路（5便）	521人	65回	8.0人
③ 相和循環復路（7便）	190人	48回	4.0人
④ 西大井・金子循環（4便）	78人	65回	1.2人
⑤ 登下校ルート（1便、8便、9便）	620人	219回	2.8人
⑥ 登下校ルート（2便）	1,421人	73回	19.5人

**参考① 輸送人員（令和4年10月1日～令和5年1月31日）**

	相和循環				小計	西大井・金子循環	合計
	往路		復路				
	3便	6便	5便	7便		4便	
	8：00 発	13：10 発	10：35 発	14：45 発		9：35 発	
合計	616	188	521	190	1,515	78	1,593
	804		521	190			

**参考② 輸送人員（令和4年10月1日～令和5年1月31日）**

	いこいの村あしがら～大井町役場（登下校ルート）				小計
	登校	下校		登校	
	1便	8便	9便	2便	
	6：06 発	15：57 発 ※1	※2	7：24 発	
合計	40	291	289	1,421	2,041
	620			1,421	

※1 4～9月…16：27 発、10～3月…15：57 発

※2 4月…18：10 発、5月…18：25 発、6・7月…18：40 発、9月…17：55 発、10・2月…17：25 発、11～1月…17：12 発、3月…17：40 発

**参考③ 運行回数（令和4年10月1日～令和5年1月31日）**

	相和循環				小計	西大井・金子循環	いこいの村あしがら～大井町役場（登下校ルート）			
	往路		復路				4便	1便	8便	9便
	3便	6便	5便	7便		73		73	73	73
合計	65	48	65	48	226	65	73	73	73	73
	113		65	48			219			73

### 3. 現状について

- ・現状のまま利用があった場合、一般利用者数の目標に対しては1,200人不足であり、小中学生の利用者数は、目標4,000人に達する見込みである。

(一般利用者数) 9ヶ月で3,632人=400人/月

→年間で4,800人

(小中学生) 9ヶ月で4,340人=480人/月

→年間で5,760人

※ただし、7月と8月を除く7ヶ月の合計は3,897人、平均だと556人であり、小中学生の利用者数は年間で6,008人となる見込みである。

- ・現在のまま利用があった場合、収支率の目標に対しては、2.3%不足である。

(収支率) 年間利用者数4,800人×200円=960千円

→960千円÷15,000千円×100=6.4%

- ・国庫補助要件に対し、西大井・金子循環は1回当たりの輸送量が0.8人不足である。

### 4. 今後について

- ・アンケート調査を実施し、ニーズの把握を行う。
- ・大井町ホームページにて、町内を運行している公共交通の紹介をし、お出かけモデルプラン、公共交通マップなど、公共交通に特化したホームページを作成する。
- ・町主催のイベントに交通事業者なども参加し、町民とのコミュニケーションを通じて公共交通を知ってもらう・乗ってもらうきっかけ作りを行う。
- ・商業施設等内にて、各地区からのアクセス方法及び時刻表の掲示をお願いし、利用促進を図るとともに商業施設との連携サービスの導入に向けて検討・協議を行う。
- ・職員がおおいゆめバスに乗車し、バス利用者から直接意見や要望をヒアリングすることで、更なる利便性向上に向けた情報収集を図る。

(令和5年1月22日 大井町産業まつり)



参考④ 11月14日～12月24日までに利用者アンケートを実施した結果、おおいゆめバスについて、大きく5つの項目について意見・要望が寄せられた。

【アンケート回収枚数：13枚】

意見の概要	大井町の考え方
<b>料金について</b>	
運賃を無料にしてほしい	持続可能な公共交通として運行していくため、受益者負担をいただくことを基本とし、運賃の設定、お支払をお願いしております。
<b>ダイヤについて</b>	
ダイヤが乱れている	バスのダイヤは、交通混雑や悪天候などによりやむを得ず遅延してしまうことがありますのでご了承ください。なお、富士急バスコンシェルジュでは、お手持ちのスマートフォンからバスの位置情報や遅延情報をリアルタイムでご確認いただくことができますので、こちらもご活用いただければと存じます。
<b>運行日について</b>	
毎日運行してほしい	多額の運行経費を要する事業でありますので、増便等のご要望に関しましては、今後も町民の皆さまのニーズをしっかりと把握した中で検討させていただきたいと存じます。
<b>バス停増設について</b>	
停留所を増やしてほしい	おおいゆめバスをご利用いただきやすいよう、引き続き環境改善に努めて参ります。 ※令和5年度は停留所を2つ増設致します。
<b>時刻表について</b>	
時刻表が分かりづらい	令和5年4月1日からのダイヤ改正に伴い、停留所の時刻表についても修正を行います。